

(表)

記入例

様式第1号(第6条関係)

令和〇年〇〇月〇〇日

酒田市長 宛

申請者 (自治会名) (〇〇自治会)

自治会で申請する場合、  
記入してください。

住所 酒田市〇〇字◇◇ 〇番

(団体代表者) 氏名 酒田 太郎

自治会で申請する場  
合は自治会長名

電話番号 〇〇-〇〇〇〇

### 野生鳥獣市街地等出没対策事業費補助金交付申請書

酒田市野生鳥獣市街地等出没対策事業費補助金の交付を受けたいので、酒田市野生鳥獣市街地等出没対策事業費補助金交付要綱第6条の規定により関係書類を添付して申請します。

また、申請にあたって、裏面の誓約事項に相違ないことを誓約し、これらが事実と相違することが判明した場合には、補助金等の交付の決定の全部又は一部が取り消されることについて同意するとともに、誓約事項の確認のための山形県警察本部への照会に必要な申請者情報を使用することに同意します。

### 記

1 申請者区分 (該当する□にレ印を記載)

自治会

個人

2 申請金額 40,000円

3 伐採予定本数 2本

4 伐採予定日 令和〇年〇〇月□□日

次のいずれか低い額

①補助対象経費の  
3分の2に相当する額  
②不要果樹の伐採本数  
に20,000円を乗じて得  
た額

(裏)

5 市税納付確認（該当する□にレ印を記載）

私（又は団体）は市税納付状況を税務担当課に照会することに

同意します。

同意しません。別に30日以内に発行された納税証明書を提出します。

6 添付書類

(1) 事業計画（実績）書（様式第2号）

(2) 伐採同意書（様式第3号）

(3) 不要果樹の位置図（最寄りの住家からの水平距離が200メートル以内の範囲にあることを示したもの）

地図も必要です。

暴力団排除に関する誓約事項

私（法人である場合にはその役員、その支店又は営業所の代表者その他これらと同等の責任を有する者をいい、法人以外の団体である場合には代表者、理事その他これらと同等の責任を有する者をいう。）は、補助金等の申請にあたって、次のいずれにも該当しません。

(1) 暴力団（酒田市暴力団排除条例（平成24年条例第10号）第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であること。

(2) 暴力団員等（酒田市暴力団排除条例第2条第3号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）であること。

(3) 暴力団又は暴力団員等が経営に実質的に関与していること。

(4) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用する等していること。

(5) 暴力団又は暴力団員等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等、直接的又は積極的に暴力団又は暴力団員等の維持、運営に協力し、若しくは関与していること。

(6) 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していること。

記入例

様式第2号(第6条、第9条関係)

事業計画~~-(実績)-~~書

1 事業の目的

野生鳥獣の市街地等への出没抑制を図るために、不要果樹を伐採するもの

2 補助金交付の対象となる不要果樹の伐採計画~~-(実績)-~~

項目	内容
事業実施主体の名称又は氏名	酒田 太郎
不要果樹のある場所	酒田市〇〇字◇◇ △番
200mの起点となる住家の住所	酒田市〇〇字◇◇ 〇番
不要果樹の種類及び本数	柿樹・クリ樹・その他( ) 2本
伐採により出没抑制を図る鳥獣	ツキノワグマ
伐採(予定)年月日	令和〇年〇〇月〇〇日
補助対象経費の内容及び金額	伐採及び処分一式委託料 60,000円

(注) 1 事業計画書では、不要果樹の位置図(最寄りの住家からの水平距離が200メートル以内の範囲にあることを示したもの)を添付すること。

2 事業実績書では、次の書類を添付すること。

- (1) 不要果樹の伐採前後の写真
- (2) 補助対象経費の支払に係る領収書

実績報告に写真が必要となりますので、忘れずに撮ってください。

伐採予定の果樹を選択し、本数を記入してください。

伐採や処分にかかる経費を全て記入してください。

記入例

様式第3号（第6条関係）

令和〇年〇〇月〇〇日

酒田市長 宛

同意者（自治会名）（〇〇自治会）  
住所 酒田市〇〇字◇◇ 〇番  
（団体代表者）氏名（自署）酒田 太郎  
電話番号 〇〇-〇〇〇〇

伐採同意書

私（又は団体）は、下記不要果樹の所有者であり、酒田市野生鳥獣市街地等出没対策事業費補助金を活用した当該不要果樹の伐採について同意します。

記

- 1 不要果樹のある場所 酒田市〇〇字◇◇ △番
- 2 不要果樹の種類及び本数 柿樹 2本
- 3 伐採（予定）年月日 令和〇年〇〇月□□日

※所有者不存在の不要果樹を伐採する場合、「同意者」は自治会長とし、ほか当該自治会に属する2名より所有者不存在の確認を得ること。

確認者① 氏名（自署）  
住所 酒田市

確認者② 氏名（自署）  
住所 酒田市

必要に応じて  
記入してくだ  
さい。

記入例

様式第4号(第9条関係)

令和〇年〇〇月〇〇日

酒田市長 宛

申請者 (自治会名) (〇〇自治会)  
住所 酒田市〇〇字〇〇 〇番  
(団体代表者) 氏名 酒田 太郎  
電話番号 〇〇-〇〇〇〇

野生鳥獣市街地等出没対策事業費補助金実績報告書

令和〇年〇〇月〇〇日付け指令環第〇〇〇号で交付決定のあった酒田市野生鳥獣市街地等出没対策事業費補助金について、酒田市野生鳥獣市街地等出没対策事業費補助金交付要綱第9条の規定により、その実績を関係書類を添付して報告します。

記

- 1 実績金額 36,000円
- 2 伐採本数 2本
- 3 添付書類
- (1) 事業計画(実績)書(様式第2号)
  - (2) 不要果樹の伐採前後の写真
  - (3) 補助対象経費の支払に係る領収書

交付決定通知書から  
転記してください。

次のいずれか低い額

- ①補助対象経費の  
3分の2に相当する額
- ②不要果樹の伐採本数  
に20,000円を乗じて得  
た額

参考例をご覧ください。

実績金額を確認でき  
る全ての領収書が必  
要です。

記入例

様式第2号(第6条、第9条関係)

事業計画(実績)書

1 事業の目的

野生鳥獣の市街地等への出没抑制を図るために、不要果樹を伐採するもの

2 補助金交付の対象となる不要果樹の伐採計画(実績)

項目	内容
事業実施主体の名称又は氏名	酒田 太郎
不要果樹のある場所	酒田市〇〇字◇◇ △番
200mの起点となる住家の住所	酒田市〇〇字◇◇ 〇番
不要果樹の種類及び本数	柿樹・クリ樹・その他( ) 2本
伐採により出没抑制を図る鳥獣	ツキノワグマ
伐採(予定)年月日	令和〇年〇〇月□□日
補助対象経費の内容及び金額	伐採及び処分一式委託料 54,000円

(注) 1 事業計画書では、不要果樹の位置図(最寄りの住家からの水平距離が200メートル以内の範囲にあることを示したものを)を添付すること。

2 事業実績書では、次の書類を添付すること。

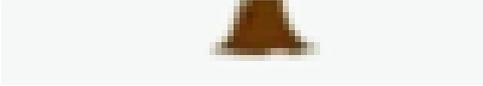
(1) 不要果樹の伐採前後の写真

(2) 補助対象経費の支払に係る領収書

伐採果樹 1 本につき、  
1 枚作成してくださ  
い。

(参考様式)

( 1 枚目)

事業実施主体別	
事業実施主体の名称又は氏名	酒田 太郎
不要果樹のある場所	酒田市 ○○字 ○番
200mの起点となる住家の住所	酒田市 ○○字 ○番
不要果樹の種類及び本数	柿樹 2本
伐採年月日	令和○年○○月 日
伐採前後の写真	伐採する前の写真
	
伐採後	伐採した後の写真
	

(注) 1 伐採前後の写真は、不要果樹ごとに作成すること。